

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 229 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 11 例 (感染地域: 埼玉県 2 例\*, モンゴル 2 例, 米国 (ハワイ) 2 例, シンガポール 2 例, インドネシア 1 例, フィリピン 1 例, 中国 1 例) \* 第 15 週に始まった知的障害者更生施設に関連した集団発生、腸管出血性大腸菌感染症 157 例 (うち有症者 105 例, うち HUS 5 例, うち死亡者なし) [感染地域: 国内 156 例, 不明 1 例 国内の多い感染地域: 大阪府 28 例, 長崎県 17 例, 宮崎県 12 例, 兵庫県 12 例] 4 府県はいずれも保育施設に関連した集団発生を含む 年齢群: 10 歳未満 (83 例)、10 代 (15 例)、20 代 (15 例)、30 代 (12 例)、40 代 (12 例)、50 代 (8 例)、60 代 (6 例)、70 歳以上 (6 例) 血清型・毒素型: O157 VT2 (58 例)、O157 VT1・VT2 (42 例)、O103 VT1 (15 例)、O111 VT1 (11 例)、O26 VT1 (10 例)、O157 VT1 (4 例)、O121 VT2 (4 例)、その他/不明 (13 例)]
- 4 類感染症: E 型肝炎 3 例 (感染地域: 北海道 3 例, 感染源: 刺身/焼き鳥 1 例, 不明 2 例)、A 型肝炎 2 例 (感染地域: 東京都 1 例, 大阪府 1 例)、エキノコックス症 1 例 (多包条虫, 感染地域: 北海道)、デング熱 2 例 (感染地域: インドネシア 1 例, フィリピン 1 例)、日本紅斑熱 2 例 (感染地域: 三重県 1 例, 島根県 1 例)、レジオネラ症 10 例 (すべて肺炎型) [年齢群: 50 代 4 例, 60 代 3 例, 70 代 1 例, 80 代 2 例 感染地域: 栃木県 2 例, 東京都 2 例, 広島県 2 例, 長野県 1 例, 愛知県 1 例, 三重県 1 例, 兵庫県 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 17 例 (腸管アメーバ症 15 例, 腸管・腸管外アメーバ症 2 例) [感染地域: 国内 15 例, 韓国 1 例, インド 1 例 感染経路: 経口 2 例, 性的接触 4 例 (異性間 1 例, 同性間 3 例)、不明 11 例)、ウイルス性肝炎 1 例 (B 型 感染経路: 性的接触 (異性間)、急性脳炎 3 例 (HHV7 1 例 (1 歳)、病原体不明 2 例 (2 歳, 60 代)、後天性免疫不全症候群 22 例 (AIDS 8 例, 無症候 13 例, その他 1 例) [感染地域: 国内 20 例, 国外 (国不明) 1 例, 不明 1 例 感染経路: 性的接触 18 例 (異性間 4 例, 同性間 13 例, 異性間・同性間 1 例)、静脈薬物常用/性的接触 (異性間) 1 例, 不明 3 例)、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例 (感染地域: 国内)、梅毒 10 例 (早期顕症 I 期 4 例, 早期顕症 II 期 2 例, 晩期顕症 1 例, 無症候 3 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例 (遺伝子型: VanA 1 例 菌検出検体: 血液、遺伝子型: VanC 1 例 菌検出検体: 血液)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県 (5.26)、宮崎県 (0.21)、大分県 (0.12) が多い。  
 小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 115 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 77% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では高知県 (1.37)、長野県 (1.14)、広島県 (0.89)、大分県 (0.86) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 23 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県 (2.4)、埼玉県 (1.5)、宮崎県 (1.5)、鹿児島県 (1.3) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 21 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では大分県 (6.2)、福井県 (5.4)、宮崎県 (5.4)、島根県 (5.4) が多い。水痘の定点当たり報告数は第 25 週以降減少が続いている。都道府県別では福島県 (1.13)、石川県 (1.10)、長野県 (1.08) が多い。手足口病の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では和歌山県 (6.7)、福島県 (5.3)、山形県 (4.0)、千葉県 (3.4)、秋田県 (3.3) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は 2 週連続で減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県 (1.29)、宮城県 (1.28)、高知県 (1.20)、岩手県 (1.03) が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では栃木県 (0.09)、広島県 (0.06)、千葉県 (0.05)、神奈川県 (0.05) が多い。風しんの報告数は 7 例と減少した。都道府県別では神奈川県 3 例、北海道、大阪府、和歌山県、長崎県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は 2 週連続で減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では宮崎県 (6.2)、石川県 (5.1)、三重県 (5.0)、群馬県 (4.9) が多い。麻しんの報告数は 2 週連続で減少し、18 都道府県から 47 例の報告があった。都道府県別では神奈川県、大阪府から各 9 例、北海道 7 例、新潟県 6 例、宮城県、埼玉県から各 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では高知県 (1.17)、岩手県 (1.00)、宮崎県 (0.97) が多い。  
 基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では沖縄県 (1.71)、岡山県 (1.20)、鳥取県 (1.00) が多い。成人麻しんの報告数は 2 週連続で減少し、7 都道府県から 11 例の報告があった。都道府県別では、大阪府 3 例、東京都、神奈川県各 2 例、秋田県、新潟県、京都府、鳥取県から各 1 例の順であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県		.2	1.0	3.2	.7	.5	.5	1.6			3.3		.6	.3	3.6				.7			
香川県	.3	.1	.6	2.5	.6	.1	.3	.4			2.4	.0	.1		1.0							
徳島県	.2	.2	.4	3.6	.3	.8	.4	.7			3.7		.1		.3							
高知県	.0	1.4	.9	2.3	.9	.9	1.2	.8			3.6		1.2		1.0				.1			
全国	.1	.0	.4	.8	2.8	.6	1.3	.4	.7	.0	.0	2.9	.0	.3	.0	.6	.0	.1	.3	.0	.0	.0
北海道	.0	.1	.3	1.1	1.3	.9	.3	.6	.6		.0	1.0	.0	.1		.5			.1			
東北	.0	.1	.4	.7	1.9	.7	2.6	.7	.7	.0		2.4	.0	.5		.4	.0	.0	.4	.0	.0	.0
関東	.0	.4	1.0	2.8	.6	1.7	.4	.7	.0	.0	3.6	.0	.3	.0	.8	.0	.1	.1	.0	.0	.1	.1
甲信越北陸	.0	.0	.6	.8	2.4	.8	1.2	.7	.6		4.1	.0	.4	.0	.3		.0	.3	.0	.0	.0	.0
東海	.0	.0	.2	.8	2.7	.6	.8	.4	.8	.0		3.0	.0	.3		.2	.1	.3	.0	.0	.0	.0
近畿	.0	.4	.6	3.0	.5	1.0	.3	.6	.0	.0	3.0	.0	.4	.0	.5	.0	.0	.2	.0	.0	.1	.1
中国四国	.0	.1	.5	.8	3.5	.6	.5	.4	.8	.0		2.4	.0	.4	.0	1.2		.5	.0	.0	.0	.0
九州沖縄	.5	.1	.5	.9	3.4	.5	1.3	.1	1.0	.0		2.4	.0	.4	.0	1.0	.0	.1	.2	.0	.0	.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。 (8月16日集計)

全国 全数把握感染症 第32週 (2007.8.6 ~ 8.12)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
第32週報告数	全 国	229		11	157			3	2	1					2	2								10		17	1	3				22	1		10				2		
	四 国	愛 媛 県	3																																						
		香 川 県																																							
		徳 島 県				2																																			
		高 知 県	2			1																													1						
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	9			1			3		1																														
		東 北 道	21			8																																			
		関 東 圏	63		6	21				1															4		9		3				12				5			1	
		甲信越北陸	17			9																			1																
		東 海 道	30			10											1								2		5					3					2			1	
近 畿 圏		39		3	53				1						2									1		3	1				6				1						
中国四国		11		1	6											1								2										1							
九州沖縄	39		1	49																												1				2					
週 推 移	全 国	32週	229		11	157			3	2	1				2	2								10		17	1	3				22	1		10				2		
		31週	225			165	1		1	2	1				1								1	25		14	6	1		3	2	8	1			9	5				
		30週	230	1	6	176		1		3	1				4	1						1		15		3	1	1		1	1	4				6	1				
		29週	204		11	118									1	2	2						1	18		6	3	1		2		14				9	1		2		
2007年累積数	全 国	7281	9	309	2123	21	9	38	103	12	22	3	3	93	43	27	1	1		2	28	3	368	6	491	139	148	4	96	63	885	31	12		398	59		43			
	四 国	愛 媛 県	128		3	16				1	1						2							3		2	1	1		5		4				5					
		香 川 県	41		1	2				1			3											1		1	1	1			1	3				3					
		徳 島 県	71			11																		1				2			1	1									
		高 知 県	59			4				1																1	5		4	1	2		1		2	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	236		2	29	1		9	6	9	1										1	1	16		14	5	3		2	5	11			7	2		1			
		東 北 道	438	2	9	117	3	1	2	10		3			38	1						2		26		26	8	10		4	5	30		2		18	6	3			
		関 東 圏	1872	4	146	697	7	5	7	31	3	7		3	8	18	1						18	2	109	2	215	41	48	1	26	21	443	19	3		153	19	24		
		甲信越北陸	462		11	215	1	1	1	5					9	1								38	1	16	8	9	1	8	4	20	2			16	4	3			
		東 海 道	1134		47	108	3		14	10		3			4	4	4						1	58		57	8	4		10	5	130	2	1		68	3	7			
近 畿 圏		1260	3	61	365	6	2	3	20		5			10	11	5		1			7		54		111	35	33		20	7	166	6	2		34	6	4				
中国四国		768		25	174			1	9		2	3		6	2	8	1				1		33		20	24	13	1	16	9	28	2	1		25	1					
九州沖縄	1111		8	418			1	12		1				18	6	9							34	3	32	10	28	1	10	7	57		3		77	18	1				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。